

新年度が始まって1ヶ月がたち、子供たちの疲れが出やすい時期です。
『早寝・早起き・朝ごはん』で生活のリズムをつくり、体調を整えましょう。

朝ごはんをバランスよく食べましょう

朝ごはんは、目覚めたばかりの脳や体の動きを活発にします。朝起きた時の脳や体は、エネルギーが切れた状態です。栄養バランスのよい朝ごはんが脳や体を目覚めさせ、1日を健康にスタートできます。

栄養バランスのよい朝ごはんで脳も体も目覚ましスイッチ !!

主食(ごはん・パンなど)

炭水化物が分解されて作られるぶどう糖が、脳のエネルギー源になります。



副菜(野菜・果物など)

ビタミン、無機質、食物繊維が豊富で腸の働きや体全体の調子を整えます。



主菜(魚・卵料理など)

たんぱく質が多いので、体温を上げる効果があり、体を活動モードにします。



汁物(みそ汁・スープなど)

水分を補給するだけでなく、他で足りない栄養素を補います。また、体を温める効果もあります。



朝ごはんをぬくと・・・・?

朝食をぬくと、エネルギー不足になるだけではなく、午前中に体温が上がり、基礎代謝量が減って太りやすい体になります。また、物事に集中できなくなったり、イライラしたりするなど、心身の不調の原因にもなります。

～地産地消 ②～



『にら』



にらは、春先から初夏が旬になります。

最近は品質改良もされ、一年中お店で見かけるようになりました。

東広島市では、主に西条町で作られています。

西条町で作られている「にら」

●品種は?

『パワフルグリーンベルト』という品種で、特徴は葉に厚みがあり、旨味成分がたっぷりあります。

●畑の工夫は?

水捌けのよい土を好むので、牛糞を堆肥に与え、しっかり耕して、植え付けをします。

●収穫されるまで

春に種をまき、収穫までに一年かけて育てます。



にらの栄養

抗酸化作用が強い『β-カロテン』や感染予防に役立つ『ビタミンC』が多く含まれています。疲労回復効果もあり、血行をよくして体を温める働きがあります。



豚ニラ炒め

1人分
エネルギー: 153 kcal
塩 分: 1.3 g

材 料 (4人分)	切り方	作り方
豚肉	細切り	① フライパンに油を熱し、豚肉を塩、こしょうで炒める。
塩	少々	② にんじん、玉ねぎ、キャベツ、もやしを加える。
こしょう	少々	③ 砂糖、しょうゆで味つけをし、にらを入れてさっと炒め合わせる。
油	適量	④ 最後にごま油を入れて仕上げる。
にんじん	1/4本	
玉ねぎ	1/2個	
キャベツ	5~6枚	
もやし	100g	
にら	1/3束	
砂糖	大さじ2	
しょうゆ	大さじ1	
ごま油	大さじ1/2	
	3~4 cm	

にらの強い香りは肉の臭い消しになります。豚肉との相性は抜群です。

